

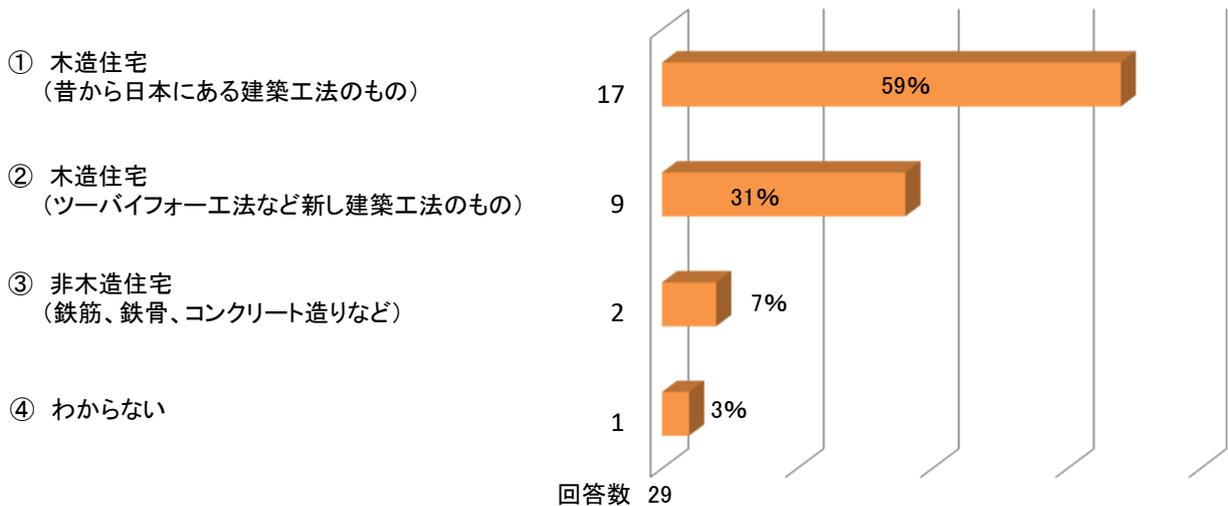
## 平成30年度 第2回国有林モニターアンケートの結果概要

四国森林管理局では、より一層「国民の森林」に相応しい国有林の管理経営を推進するため、地域の皆様に国有林モニターをお願いし、ご意見をいただくこととしております。今回は「木材の利用」「森林の整備」「森林の利用」について、国有林モニターの皆様にアンケートにご協力いただきましたので、その結果概要をご紹介します。アンケートの結果につきましては、今後の四国森林管理局の取組を進めていく上での貴重なご意見として参考とさせていただきます。アンケートにご協力いただいた国有林モニターの皆様、ありがとうございました。

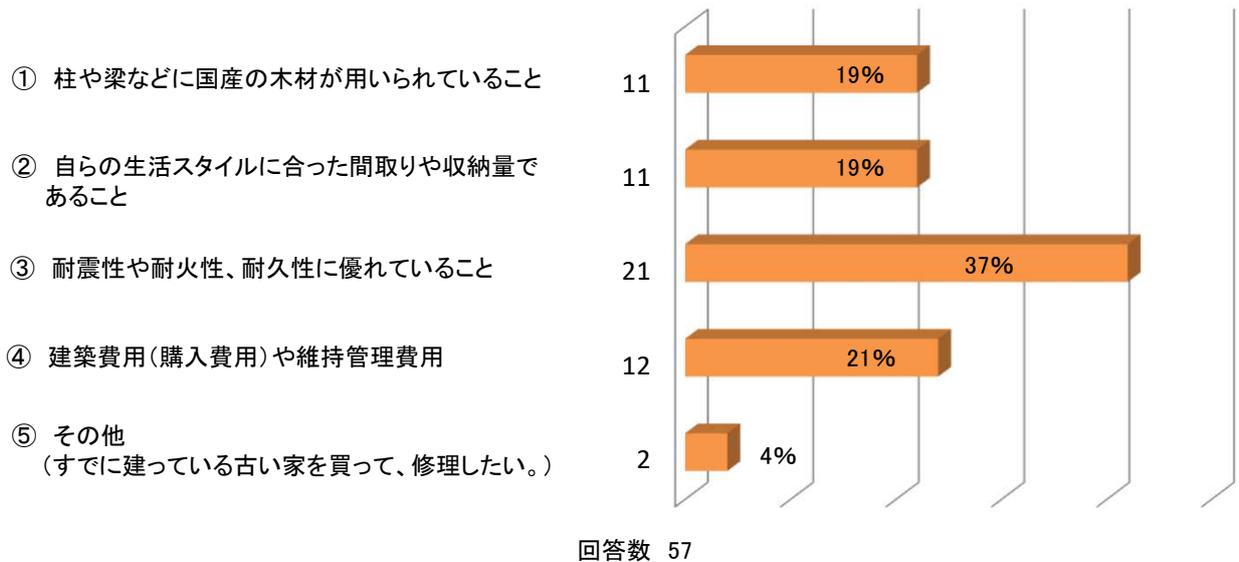
○ 回答者数 モニター30名中29名から回答がありました。

### I 木材の利用について

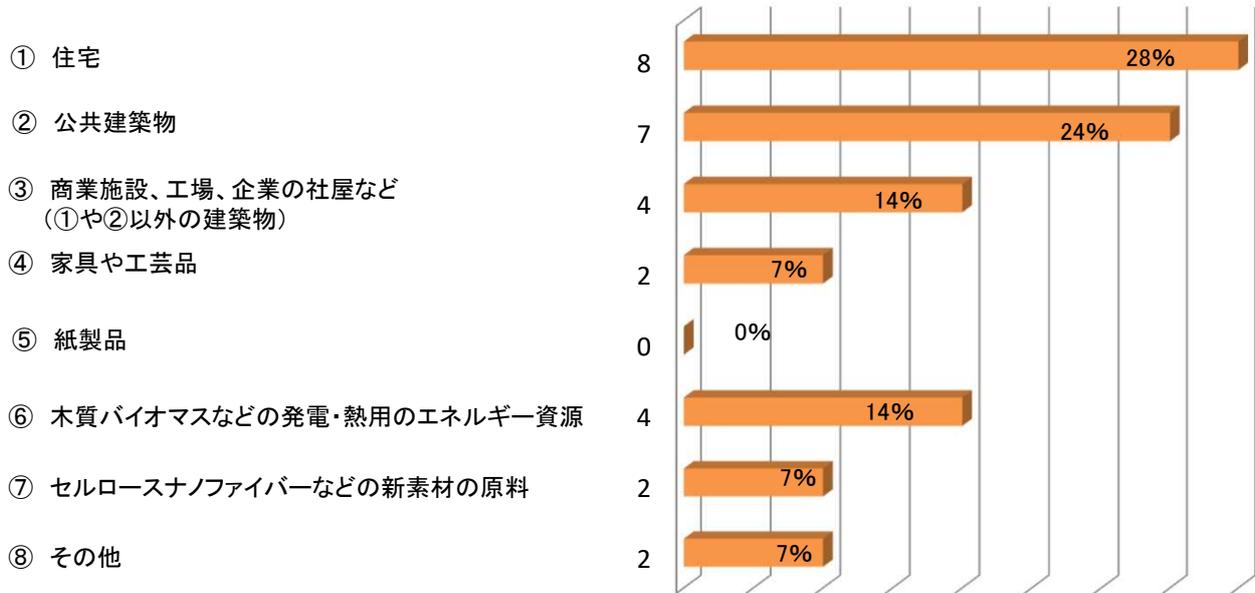
問1. あなたが今後、新たに一戸建住宅を建てたり、購入したりしようとした場合には、どのような住宅を選びますか。



問2. あなたが今後、木材を使用した一戸建て住宅を建てたり購入しようとした場合には、どのようなことを重視しますか。次の中から2つ選んでください。なお、「⑤その他」を選択した場合は、その内容を記載してください。

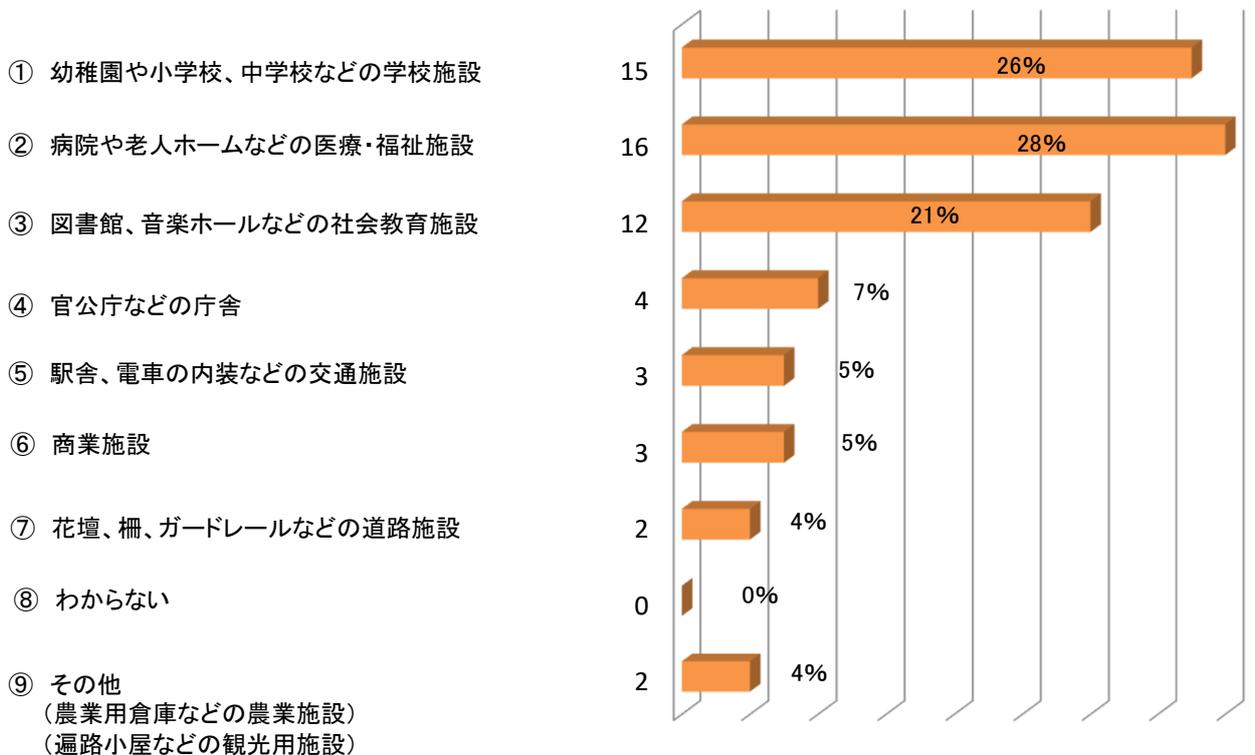


問3. あなたは、木材の利用が、どのような分野で進められることが望ましいと思いますか。



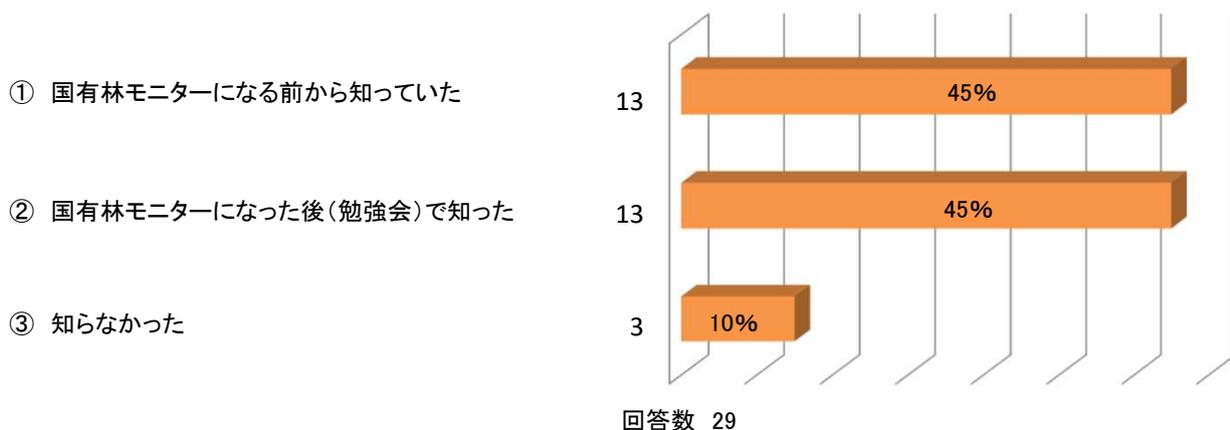
回答数 29

問4. 国や地方公共団体では、公共の建築物などへの木材の利用を進めています。  
あなたは今後、どのような建築物などに木材を利用していくことが望ましいと思いますか。  
次の中から2つ選んでください。  
なお、「⑨その他」を選択した場合は、その内容をご記載ください。



回答数 57

問5. あなたは、中高層建築物にも利用可能な木製資材であるCLT(Cross Laminated Timber)ひき板を繊維方向が直交するように積層接着した重厚なパネル)を知っていますか。



問6. CLTを使用した建築物として、「高知県森林組合連合会庁舎」を見学いただきました。あなたは今後、CLTを使用した建築物を増やすためには、どのような取組が必要と思いますか。次の欄にご記載ください。

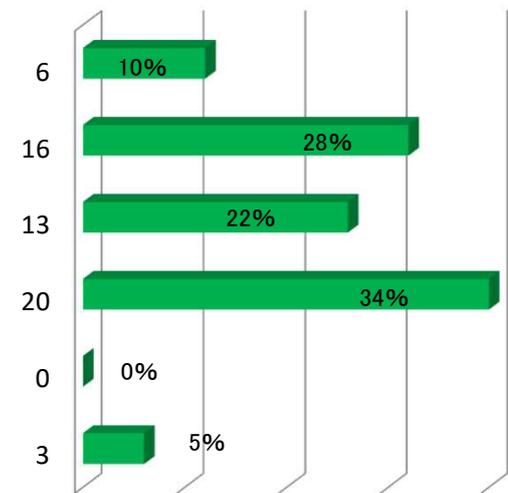
- シックハウス症候群の懸念払拭の為のPRを。(接着剤を使っているので直感的にシックハウスの心配が浮かぶ。)
- 強度のPRを。
- 工期が短いと思うので「災害復旧用材」に利用したらどうか？
- 個人住宅用に使用すれば、税制で優遇したらどうか？例えば(県税の不動産取得税、市町村税の固定資産税と都市計画税の減免)
- CLTを使用した建築物の利点を広く周知する取組が必要であると思います。
- 去年のモニター勉強会で、高知県森林組合連合会のCLT建築物を初めて見学しました。その時のカラー資料を読み返すと、鉄よりも強いし、シックハウスにもならず、火にも強いのが分かりましたが、建築費用は書いてありません。「グリーン 四国」の12月号にもCLTのページがありました。やはり値段のことは載っていませんでした。CLTの建築物を増やすには、建築費用の公表にも力を入れてほしいものです。CLTの建築物はすばらしいので、もっと増えていったらいいと思います。
- CLTの特徴をPRする。
- 地方公共団体に、それぞれ一カ所CLTの建築を行うよう要望していく。
- 知ってもらうこと。私は知らなかった。
- 耐久性に優れていることや耐震性が良好であることを実証する。
- 一般の人にも参加できるツアーを募集する。
- CLTのメリットなどを広告宣伝する。
- CLTを使用した建築物をもっと啓発し、安心・安全のアピール、いろんな所で利用していただけるよう広報し、民間建築物にも使用していただけるよう、いろんな所で啓発する。ちなみに、我が家は平成元年に建築しましたが、高知のCLT木材を使用しています。高知の室戸のCLT木材工場へ見学に行きました。
- 周知して国民に有利性を知っていただくことです。
- CLTを知らなかったが、今回調べて分かりました。強度がかなり強くなり頼もしい集材です。地震が多いので、公民館や体育館に取り入れてはどうでしょうか。
- 木材の大切さを皆に周知する機会を増やしていく努力。
- 国及び地方公共団体への積極的PR。インターネットの利用。建築士会へのPR。
- 私自身としては、これから家を建てる二人の息子や友人にもCLTを使うようアドバイスしようと思っていますが、とにかくにも宣伝(県・市町村の冊子等)を、いろいろな機会でするしかないと思います。建設(建築)会社等にも積極的にPRするとは思いますが、50年もかかって育てた大切な木材を、燃料にしなければならないようなことだけは、避けたいと思います。もったいないです。
- 耐震性、環境への配慮などのメリットについて。もっと広報活動、PR活動を推進する。
- 見学会、体験会を増やす。
- 国の公共施設(学校施設、医療・福祉施設など)自分の国の建築物は自国でまかなうという法律にしてしまえばいいのに…と思う。育った木は、その土地の機構に合うと。
- 公共施設等を率先して建ててもらい、皆さんに見てふれて体験してもらったら良いのではないのでしょうか。「テレビコマーシャル」ならもっと効果があると思われる。
- ①地域が連携して「林業・木材産業が元気になる」明るい未来をつくることに大きな期待があります。②創意工夫を重ね、「自然の災害から守る」という取組も大きな課題です。③CLTパネルが在来の工法と違った建築美、重厚さ、耐久性、遮音性能など地域にふさわしい(CLT建築の)ノウハウを発信する。嶺北の庁舎etc④拠点は国有林政策で協議会(仮称)を発足させ、地域の一体化、活性化を促進する。⑤愛媛のヒノキ素材は全国2位で、ラミナなどの県産品を使用、地域のモデルとする。

- GLTの存在は知っていたが、強度については認識していなかった。GLTの良い点のアピールと、見えないところに使われているので、使用されている現状を見せることが理解につながると思う。合板→ベニヤ→軟弱→安物のイメージがあるので、次世代の木材のイメージを上げたい。
- ①強度、耐久性、デザイン(活用域)、居住性等々のアピール。②住宅メーカー、大工さんとの連携。
- 広報活動、PRが多くの人に良さを知ってもらう。人の出入りの多い公共施設等で使用することによって多くの人に知ってもらう。
- 断熱性や調湿性、居住性に優れ、再生可能な循環資源であり、地球温暖化防止に寄与する木材の優れた点をPRする
- 木を使用することによって、家庭内、職場内での精神安定剤になっていくのでは、と思います。
- トラックの荷台に小さいモデルハウスのようなものをつくり全国で見学会を行う。
- 積極的に官公庁等の建物として取り入れて、一般の人々にPR活動や優れている耐震力等を伝えてほしいと思います。また、同時に費用面での国等の援助(補助等)も必要と思います。

## II 森林の整備について

問7. あなたは、今後、これらの働きを持続的に発揮させていくうえで、誰が主体となって積極的に森林の整備を進めるべきだと思いますか。次の中から2つ選んでください。「⑥その他」を選択した場合は、その内容をご記載ください。

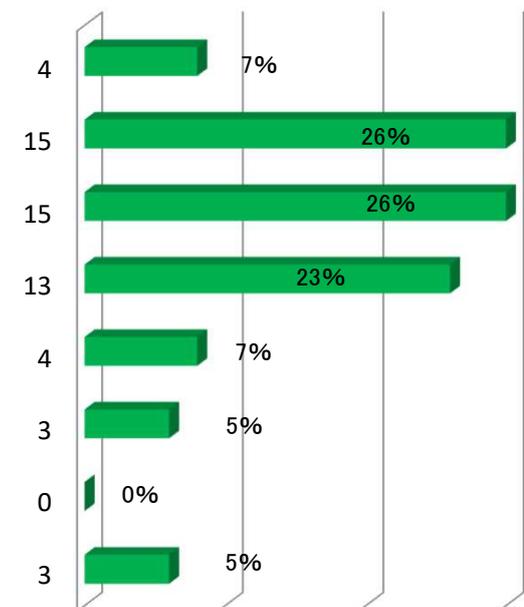
- ① 森林所有者自らの取り組みを主体的に森林の整備を進める
- ② 国や地方公共団体が主体となって森林の整備を進める
- ③ 森林組合などの林業事業者が所有者の委託を受けて森林の整備を進める
- ④ 広く情報を提供して国民の幅広い参加や協力により、森林の整備を進める
- ⑤ 現状のままで、出来る範囲のことをすればよい
- ⑥ その他  
(ボランティアの募集を度々行い、一人でも多くの人に実際に森林へ入ってもらう)  
(大学・高校の研究事業とする)



回答数 58

問8. あなたは、森林整備を推進していくために必要となる費用に対する負担はどうあるべきだと思いますか。次の中から2つ選んでください。「⑧その他」を選択した場合は、その内容をご記載ください。

- ① 森林の所有者が自ら負担する
- ② 森林は二酸化炭素を吸収していることから、二酸化炭素を排出する割合に応じて企業や国民が負担する
- ③ 森林の恩恵は広く国民全体に及ぶことから、国民全体で負担する
- ④ 国産材製品の購入を増やすことにより、国民全体で間接的に負担する
- ⑤ 緑の募金などの自発的な拠出により負担する
- ⑥ ボランティアなどの自発的な森林整備活動により負担する
- ⑦ 新たな負担を求めずに出来る範囲のことをすればよい
- ⑧ その他  
(クラウドファンディングをやってみる)  
(ボランティアの輪を広げる)(行政)

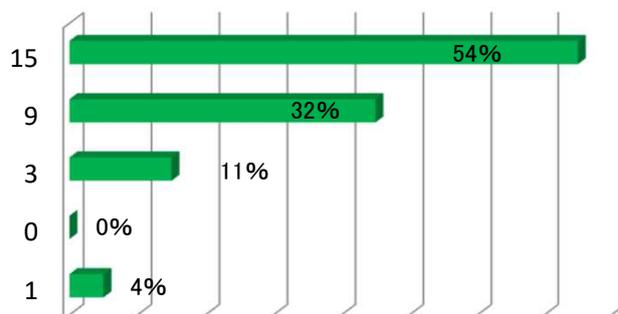


回答数 58

## II 森林の利用について

問9. あなたは、次代に森林を残すため、下草刈りや間伐などの森林づくりのボランティア活動に参加したいと思いますか。

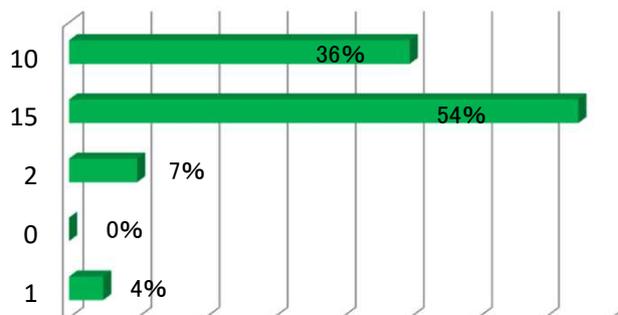
- ① 参加したい
- ② どちらかといえば参加したい
- ③ どちらかといえば参加したくない
- ④ 参加したくない
- ⑤ わからない



回答数 28

問10. あなたは、一定期間、緑豊かな農山村に滞在し、休暇を過ごしてみたいと思いますか。

- ① ぜひ過ごしてみたいと思う
- ② 機会があれば過ごしてみたいと思う
- ③ あまり過ごしてみたいとは思わない
- ④ 全く過ごしてみたいとは思わない
- ⑤ わからない

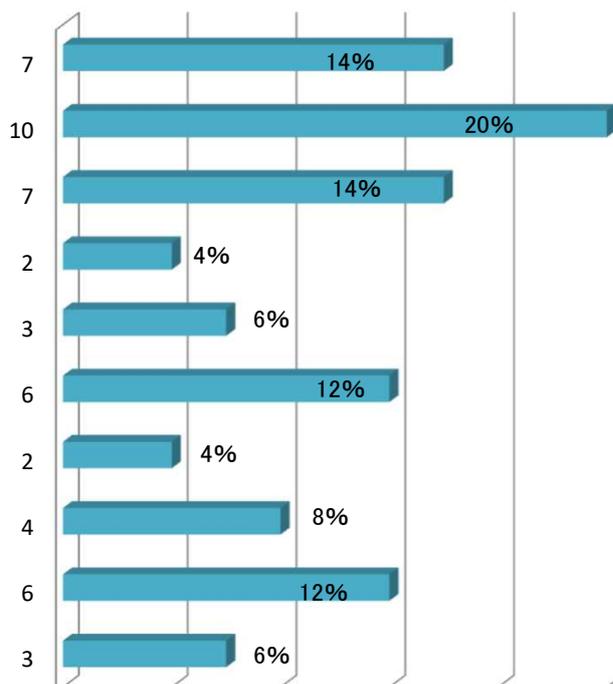


回答数 28

問11. 問10で①または②を選択した方にお聞きします。

あなたは、森林や農山村では、どのようなことをして過ごしてみたいと思いますか。次の中から2つ選んでください。「⑩その他」を選択した場合は、その内容をご記載ください。

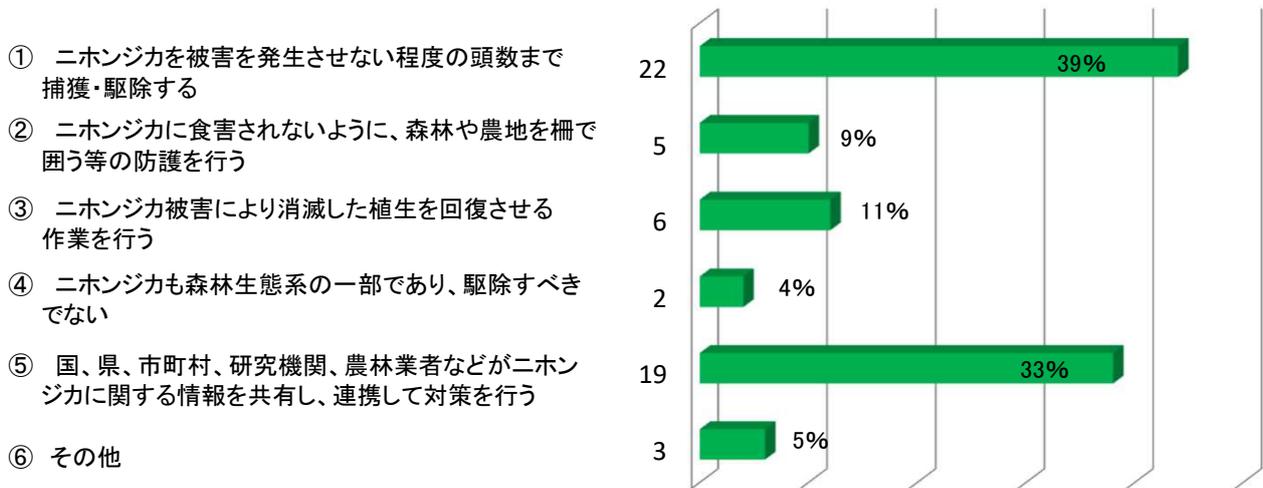
- ① 森や湖、農山村の家並みなど魅力的な景観を楽しむ
- ② 野鳥観察や溪流釣りなど自然とのふれあい体験をする
- ③ 森林浴により気分転換する
- ④ 療養などを目的にのんびり過ごす
- ⑤ 森林の手入れをする体験や、木の実や葉を使った工作、木工などの体験をする
- ⑥ きのこと狩りや山菜採り
- ⑦ 和紙づくり、郷土食など地域の伝統的な文化を体験する
- ⑧ 子どもを自然が体験できる行事に参加させる
- ⑨ 史跡・名勝を訪ねたり、特産品を購入する
- ⑩ その他



回答数 50

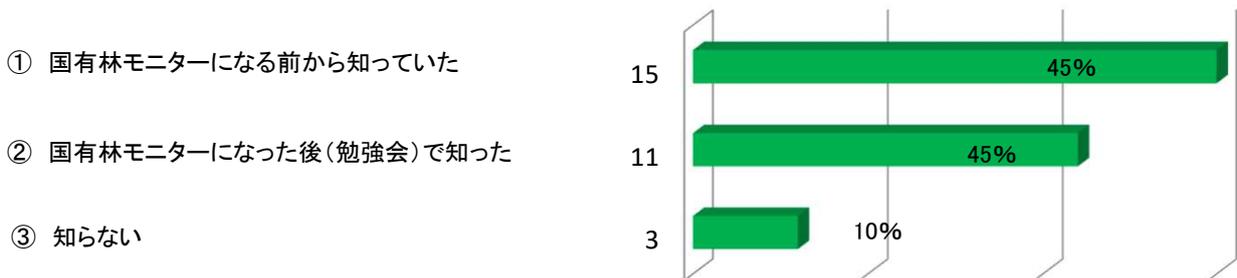
### Ⅲ その他

問12. 近年、ニホンジカによる森林や農作物への被害が増えています。あなたは、この対策としてどのような取組が特に重要と思いますか。次の中から2つ選んでください。「⑥その他」を選択した場合は、その内容をご記載ください。



回答数 57

問13. 近年、高知県では高知林業大学校が、徳島県ではとくしま林業アカデミーが設立されるなど、各地で林業の担い手を育成する取組が積極的に行われています。あなたは、このような取組を知っていましたか。



回答数 29

問13. あなたは、問13のような林業の担い手育成の取組について、どのように思いますか。

- 大学校を修了した人の出口(就職・活動場所)戦力と活動の場の確保を真剣に考えてほしい。
- 良いことだと思う。取得できる資格もあり、就職に有利だと思う。女性が応募できるよう施設面(特にトイレ、風呂)の充実が不可欠であろう。
- ネット検索すれば、徳島県には「徳島林業アカデミー」もあるようだ。
- 今後共、林業の担い手は必要であり、積極的に取り組むべきことであると思います。
- 今年の徳島新聞の夕刊で、Uターンして林業に従事した若者が「林業に興味があるとかないとか言う前に、どういう仕事か知らない人が多く、まず知ってもらいたい」とおっしゃっていました。だから、小学校、中学校、高校の職業体験で林業アカデミーの存在をぜひ知って、どんなことをするのか、ぜひ体験してもらいたいです。
- 若者の職業選択の幅が広がることとなり良い取組と思います。
- 大切なことと思う。小学校に学校林があり下刈りに行かされて、あまり良い思い出はない。苦しい。
- 林業の担い手の生活が成り立つようにするのが望ましい。
- 国や官公庁で育成講座を開講してほしい。
- 良いことだと思う。継続的に取り組むべきだと思う。
- これからの林業を担って下さる方が、育成される取組は大切だと思います。人の手の入っていない森林があれて行き、しかしいのしなどの被害が増え、どうにもならない状況が増えています。若い世代の方々が参加し、育成する学校は必要だと思っています。
- 森、林業などの他面的機能について、広報して国民が共有することだと思います。

- とても大切なことだと思う。林業がそれほど盛んでない香川県も前向きな取組が必要に思う。花見に行っても木の傷みがひどいと近所の人が言っていた。手つかずの山が多く、山を歩いていても竹が至る所に生い茂っている。そんな山を私は見て、心が痛いです。
- 少しでも若い人が取り組んでくれるようにしてほしい。
- 法的に認められた外国出身者を育成。自然好きの女性へのPRと魅力の発信及び、諸課題の改善。
- 琴平町(香川県)に農業大学校(2年間)があって、参加した人には助成金が出て、それで農業を始めてもらう(土地は余っている所が多くあって、それを使えるので)助けとしているようです。農業は回転が早いけれど、林業の場合は最短でも何十年という長い月日を必要とするので、木材を売るだけでなく、アスレチックや木工、自然観察など等いろいろな林業の可能性を追求してほしいです。それが私たちの生活を豊かにしてくれると思うし、そのために林業大学というのは、是非必要と思います。
- 森林の少ない香川県などにも担い手希望がいますので、四国全体としての広報活動にも取り組んでほしいと思います。
- 良いことだと思います。今後の発展のためには必要であり、私の感覚では斜陽産業だとの認識でしたが、モニター勉強会後は見方が変わった。現状、林業は余り目に付かない存在であると思いますが、若者が従事することにより林業に対してスポットライトを当てられるようになったら良いと思います。
- 若い力が必要だ。
- 必要な取組だと思いますし、大変良いことだと思います。
- ICTなどの新技術の導入や、意欲・能力のある人材の育成、事業主体の技術力の向上、木造設計施業地の構築を推進し、林業の成長産業化を目指してほしい。
- その上で、事業戦略の策定、実行支援を通じて「働き方改革」を促進する。
- 貴高が核となって自治体・関係機関との連携プレーによって、国有林(含民有林)をフィールドにしたこれからの頑張ってもらいたい。
- 高齢化が進む一方で、若手を安定して確保する。そして良い人材を作り上げてほしい。
- 必要と思うし、遅きに失したと思う。日本人にとって森林は当たり前存在だった。森林の世話が行き届かなくなり、何十年も経て災害などの悪影響が出ている。長いスパンで廻る森林の育成は人の一生と同じ長さと考えると、息の長い継続した取組が是非必要だと思う。
- 愛媛・香川も同様な林業担い手育成を推進してほしい(別の体系で実施されていると思いますが)。高齢者の役割を考えてほしい。
- 価値的、価値創造で良いと思う。自分自身なども、愛媛から神奈川県横浜市、東京など往復するくらいの飛行機で、往復するくらいの仕事、価値的・価値創造をしたい。職業に就きたい。任命されたい。警戒船業務資格、警戒船管理資格を持っているので、愛媛から神奈川県横浜市、東京などを往復したりなど仕事に就きたい。任命されたい。価値的、価値創造したい。価値的・価値創造が大事。
- 少しでも機会や機関を増やすのは良いことだと思います。
- 林野12月号から、上記の学校以外にも山梨や愛知にもあると知りました。きっと全国各県にあるのでしょう。後継者の育成、人材育成は喫緊の問題です。また、林業機械がいろいろと開発されて安価になり、労力の省力化も担い手育成につながるのでは！?
- 必要施策、遅すぎた
- 山河を守ることは、私たちの日々の生活を守ることに直結していることで、とても重要なことである。
- 森林は人の手がないと死んでしまうので、人材育成は必須。
- 大変良い取組だと思います。若い人々に仕事の選択の幅も広くなり、また、林業の担い手が増すと思います。